

はいさい！野毛通信

January Winter 2019 vol.57

医療法人野毛会もとぶ野毛病院 新年の挨拶



理事長

上田 裕一

新年明けましておめでとございます。

本年5月天皇の代替わり、それに伴い多方面にわたり模様替えが行われます。

今年こそ、北部地域の基幹病院構想が形になることを願っています。県立北部病院と医師会病院の統合の上に北部地域の医療機関が有機的に連携を保ち、医療・福祉に貢献する。これこそが、昭和・平成の時代に培った医療資源を次の年号の時代に継続発展する形態です。

当院はすでに出口院長就任、永島副院長、慶田小児科部長、堀川恭平医局長と診療体制が出来上がっています。

病院内外の駐車場の拡張も終わりました。平成の時代に当院からの看護師合格者は150人を超えました。毎年の地域医療研修では、横浜栄共済病院、金沢大学医学部附属病院、それに一昨年度からの赤穂市民病院も加わり、地域医療・地域保健の初期研修医は20人を超え今年も来て頂きます。

さらに『武本部』^{プロモトブ}を標榜する本部町で、3月第2週には60人超の東大全学・東大医学部陸上部合同合宿を招待します。これも毎年の恒例になり今年も第8回を数えます。

環境問題でも、平成から行っている食品残渣・調理ゴミの活用は30年を超え、無農薬・化学肥料無使用の野菜栽培から『島バナナ』へのチャレンジに向かっていきます。病院からの必要不可欠な廃棄物の再活用、雨水の利用なども持続可能な新しい時代に向け継続していきます。

今年も、皆様のご支援のほどよろしくお願ひします。



岩淵先生 慶田先生 出口院長 堀川先生

藤本事務長 上田理事長 永島先生



院長
出口 室

明けましておめでたいございます。

今年の干支は十干十二支三十六番目の己亥(うし)です。己は自己の己であり、乱れやすいことを表しており、亥は物事を中心を表しているため、筋道をはっきりと通して規律してゆかなければならない年とされています。

さて、今年が平成が終わる節目の年となりました。新しい元号が始まりますが、変わるのには元号だけではなく医療のあり方も変わって行きます。そのような中で、新しい年をむかえるに当たり、当院と北部の医療を取り巻く現状について三つのお話をさせていただきます。

沖縄県の平成三十年度の観光客数は一千万人に達するとされ、その内の外国の方は三百万人に達する勢いです。そして、その大半の方々が海洋博公園をはじめとして本部町を訪れています。また、本部港国際旅客船拠点形成計画が進められクルーズ船寄港のための整備も進められて、今後ますます本部町を訪れる外国人観光客は増えるでしょう。その影響で、当院の外来を受診される外国の方々も増えてきています。国籍を問わず病氣の方を診療することは我々の使命です。これも本部町の観光産業を支える重要な役割と考えています。言葉や習慣の違いから時間がかかり、地

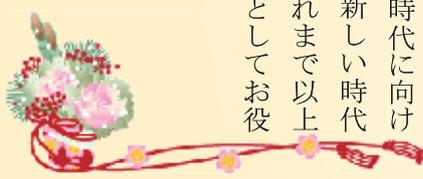
域の皆様の診療にご迷惑をお掛けする事もあると思いますが、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

国は団塊の世代が七十五歳以上となる二〇二五年を目前に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めています。その中で医療における病床(入院ベット)には、役割と機能が明確に位置づけられています。北部医療圏においても機能別の病床数とその役割が決められています。当院の病床の役割分担は、急性期病院現在は北部では県立北部病院と北部地区医師会病院、同附属病院)において救急医療、専門的集中的治療を行って急性期を脱した後の医療を担当することになります。沖縄県では名護市以北の九市町村を北部医療圏としており、当院の病床もこの医療圏の中の位置づけとなります。今後は、その役割を果たすためにはどのようなすれば良いのかベストの方法を考えていかなければなりません。

北部の基幹病院構想が進められていることはご存知のことと思います。県立北部病院と北部地区医師会病院を統合して全診療科を開設する急性期の総合病院を設立するというものです。実現に向けて県と北部十二市町村と北部地区医師会とで協議が進められています。そのような中で、昨年の11月23日

付けの琉球新報の論壇を読まれた方もおられることと思います。そこには県立病院の危機的な現状が書かれています。北部の急性期病院が疲弊してしまわないうちに、北部十二市町村と協力して一日も早く北部の基幹病院が設立されることが必要です。これは皆様がこの地域で安心して暮らして頂くためにもとても重要な問題です。

年のはじめに課題を並べてしまいましたが、今年新しい元号になるとともに、これからの時代に向けての始まりの年でもあります。当院も新しい時代に向けて、地域医療の担い手としてこれまで以上に充実を図り、皆様一人一人の主治医としてお役にたっていききたいと思えます。今年も宜しくお願いいたします。



横浜栄共済病院
岡野 将之 先生

1月地域医療地域保健研修医紹介

神奈川県横浜栄共済病院からきました研修医の岡野将之です。平成最後の新年を貴院で迎え、気持ち新たに研修してまいります。一ヶ月間よろしくお願ひします。

平成30年12月 地域医療研修医終了



金沢大学附属病院

得能 翔太 先生

自分は大学ではカンファの準備や学会の準備に追われる一方であり、また、大学という性質上、専門分野に偏った研修をしてきました。しかし、もともと野毛病院では呼吸管理や感染コントロールから爪肥厚の処置に至るまでの内科、外科を問わない総合診療のイロハを指導医である恭平先生をはじめとして諸先生方にみっちり指導して頂きました。もとぶでの研修を通して、検査や治療に制限がある中、起こりえるトラブルや疾患を予想し、いかに効率よく対策や治療方針をたてるか、そのために普段から様々な事に疑問をもち、シミュレーションしておく事の大切さを学びました。

また、沖縄で人生初のダイビングを体験し、おいしいお店にも沢山行き、那覇市や石垣島、竹富島の観光も楽しめました。自分の人生の中でもこの1ヶ月は大変貴重な体験だったと思います。金沢に戻っても、もとぶでの経験を活かし頑張ります。

本当に、1ヶ月間ありがとうございました。



横浜栄共済病院

善浪 佑理 先生

沖縄にきてから早一ヶ月、あつという間でしたが、はじめは何もわからず毎日あたふたしていました。皆さんが声をかけて下さったお陰で何とか病棟の業務に慣れることができました。スタッフの皆さんが気さくにおすすめの観光地やお店を教えてくださいたり、週末の予定を一緒に考えて下さったりとても居心地が良く、毎日病棟に行くことが楽しかったです。また訪問診療や褥瘡回診など普段の病院ではなかなか経験しないことも出来て充実した研修生活を送れました。沖縄の青い海と青い空が見える病棟で、方言や文化のことを患者さんに聞きながらゆったり過ごせる時間はとても有意義で穏やかな気持ちになりました。年末だったこともあり病院や病棟の忘年会にお邪魔させて頂き、ありがとうございます。師匠に居合い切りを教えてくださいました。とは一生忘れません。帰るのは寂しいですが沖縄の衣食住を肌で感じられた一ヶ月は大切な思い出です。皆様本当にお世話になりました。



金沢大学附属病院

元雄 良誠 先生

一ヶ月間大変お世話になりました、元雄良誠(もとよりようせい)と申します。

肌寒い初冬の石川県から飛行機で灰色の空を飛び、暑くて青空の沖縄で過ごした一ヶ月は本当に一瞬で過ぎ去っていきました。

新しい病院に来て不安でしたが、この病院の全てのスタッフの方々が優しく接して下さったおかげで、小心者の自分でも快適に仕事をすることができました。

また休日には那覇市内の観光、ダイビングのライセンス取得、離島への旅行など、やりたいと思っていたことを全てできました。美味しい沖縄料理や泡盛も味わうことができ、泡盛は何で割っても美味しいことがわかったことは勉強になりました。そしてほぼ毎日一緒にご飯に行った研修医の同期二人のおかげで沖縄での生活が何倍も楽しくなったので、感謝しています。

来年度からは耳鼻咽喉科・頭頸部外科に進む予定です。指導医の出口先生の教えを胸に精進していきたいと思えます。一ヶ月間ありがとうございました。



新しい医師のご紹介

糖尿病・総合診療科

おかだ たつお
岡田達夫 先生



1月10日(木)より岡田先生の診察がスタートしました。診察日は毎週木曜日となっております。診察やご相談がありましたらお気軽にお問合せ下さい。

東大生との地域交流会開催

今年も東京大学陸上部の合宿(3月6日~11日)が決まりました。
3月8日(金)15:00より本部町産業支援センターにて地域交流会を開催致します。

お問い合わせは、もとぶ野毛病院総務課までご連絡ください。

(TEL: 0980-47-3001)



平成30年 院内忘年会

昨年の12月21日(金)にホテルゆがふいんおきなわにて150名余の忘年会を行いました。子供達も参加し、年末をにぎやかに過ごすことができました。また、ゲストによるバンド演奏や研修医の先生方による余興もあり、楽しい一日でした。



— 1月 外来担当医師予定表 —



	月	火	水	木	金	土
午前	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	整形外科 成瀬 知明	整形外科 成瀬 知明	
		整形外科 六角 高祥	循環器内科 東上里 康司	呼吸器内科 鍋谷 大二郎	外科・総合診療科 岩淵 達也※第1・第3週	外科・総合診療科 出口 宝
	消化器外科 永島 伸夫	消化器外科 永島 伸夫	消化器外科 永島 伸夫	糖尿病・総合診療科 岡田 達夫		消化器外科 永島 伸夫
	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	外科・総合診療科 出口 宝	消化器外科 永島 伸夫	総合診療科 堀川 恭平
	小児科 : 月~金 (代診予定は掲示物、当院ホームページにてご確認ください。)					小児科 : 代診医 岩淵 先生※第1・第3週
	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	
午後	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	整形外科 成瀬 知明	外科・総合診療科 岩淵 達也※第1・第3週	午後休診 第2・第4土曜日休診
		整形外科 六角 高祥	循環器検査(予約) 東上里 康司※15:30以降	糖尿病・総合診療科 岡田 達夫	外科・総合診療科 岩淵 達也※第1・第3週	
				内科・リウマチ科 平野 亜紀 ※1/17	脳神経外科 藤本 蒼 ※1/25	
	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	消化器外科 永島 伸夫	外科・総合診療科 出口 宝	
	小児科 : 月~金 (外出・代診予定は掲示物、当院ホームページにてご確認ください。)					
	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	

診療(受付)時間

【平日】

午前 9:00~12:30 (受付 8:30~12:00)
午後 14:00~18:00 (受付 13:30~17:00)

【土曜日】

第1・第3 午前診療

休診

第2・第4土曜日
日曜日
祝祭日 年末年始

小児科ワクチン

初回ワクチン接種の方は、最終受付時間の30分前までにお越し下さい。



医療法人野毛会もとぶ野毛病院

〒905-0212

沖縄県国頭郡本部町字大浜880-1

TEL:0980-47-3001

FAX:0980-47-3003

URL:http://www.noge.or.jp

